

博士課程教育リーディングプログラム現地視察報告書(平成28年度)

博士課程教育リーディングプログラム委員会

機関名	東北大学	整理番号	M01
プログラム名称	グローバル安全学トップリーダー育成プログラム		
プログラム責任者	花輪 公雄	プログラム コーディネーター	湯上 浩雄
<p>1. 進捗状況概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画が順調に進捗しており、学生との意見交換からもそれがうかがわれる。 ・多様な能力を有する人材（金平糖型人材）育成について、学生との意見交換における回答では、文系、理系にとらわれず従来にはない多様な視点からの意見が多く、このプログラムが成功していると判断される。 ・博士号取得後の就職希望先として、アカデミアのみならず民間企業の割合が高く、国際公務員等も十分視野に入っており評価できる。 <p>2. 意見（改善を要する点、実施した助言等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修了後の学生の就職に関し、従来のような指導教員中心の個人的なアドバイスのほかに専任のキャリアパス・コーディネーターも雇用されているが、現状では一人であり、複数の職員でキャリアパス支援を担当するなど、更に充実させ、学生個人では情報収集が難しい国際公務員への就職支援など、学生の多様なキャリアパスに対応可能な体制作りが必要である。 ・本プログラムに中途から参画した新任教員等には、本プログラムの趣旨が十分に理解されているか疑わしい点があり、再度、周知徹底することが望ましい。 ・支援期間終了後も東北大学において継続できるような環境整備が必要であり、特に留学生を増やそうとする場合には、奨励金等の制度充実よりも本プログラムの博士課程を修了することが、実質的なキャリアパスにおいて有効であるという評判が大事となることから、その点を考慮した研究指導を行っていただきたい。 			